

セミナーのお知らせ

第70回 ITPセミナー
第1回「異分野キャリアを持つ医療系生命科学研究者育成支援」事業セミナー

「異物排出輸送の構造的基盤」

講演： 山口 明人 先生

大阪大学産業科学研究所 所長
生体情報制御学研究分野 教授

日時

平成24年**9月5日 (水) 18:00 - 20:00**

場所

医学部記念会館2F会議室

異物排出タンパク質は非常に広範囲の薬物や毒物を排出する能力を有しており、細胞レベルの生体防御システムとして細菌からヒトまでほとんど全ての生物に備わっています。異物排出タンパク質が高発現すると多剤耐性細菌や多剤耐性がん細胞が生じ、今日の化学療法に大きな困難をつくりだしています。どのようにして異物排出タンパク質が単一のタンパク質により非常に多数の異物を認識しているのか、その機構は長年の謎でした。山口先生らのグループは、細菌の異物排出タンパク質AcrBの分子構造を決定することにより、異物排出の仕組みを解明しました。本セミナーでは、昨年、Nature誌に発表されました研究を中心に、お話していただきます。

連絡先： 山田浩司 (生化学)

(TEL : 235-7125 Mail : hiroyama@md.okayama-u.ac.jp)

大学院生、ARTプログラム科目等履修生のみなさま：

本セミナーは院生用講義「研究方法論」の授業とみなすことができます。「研究方法論」を履修中の大学院生で、この特別講義に参加された場合、単位認定の対象となります。出席記録に開催者認印をもらって下さい。